Connect:いしのまき

TFU Y-Lab

鈴木 こころ 阿部 竜乃介 浅野 日向子

私たちは<u>まちの運営会社</u>として、

関係案内所を立ち上げたいので、

石巻圏域へ

まちづくり団体と関係案内人の繋がり を作ること を希望します。

関係人口とは

私たちの定義

・特定の地域に継続的に関心を持ち、かかわる<u>よそ者</u>

約10年前

東日本大震災で多数のボランティアが訪問



現在

ボランティア需要が減少、来訪のきっかけを作る

今後

新たな人口減少の形(交流・副業・移住体験など)が必要

市の課題

住民が人口減少を実感していない

復興の活動の影響が見えづらい。

事業案

①石巻の関係案内係に若者・大学生がなる

②マンボー、ISHINOMAKI2.0の活動を 伝承してもらう

③石巻に訪れ、フィールドワークを行う

ターゲット層

関係案内人

→学生

関係人口

→若年層(大学生+働き世代)

学生が動くことで得られる利益、動くことの意義

- ・学生が動くことで新たな突破口が生まれる →地域は若者に飢えている。 失敗することが前提
- ・ 震災復興に関わった方々との世代継承



住民 WIN

関係案内人

よそ者 WIN

関係人口

スモールスタート

- ・学生が関係案内人となる。
 - →実行しやすい
 - →即戦力

・地方に興味を持っている若者がいる

行政連携

学生対象の関係案内人探しを一緒に行ってほしい

→ 学校に踏み込んでいきやすい 広範囲で収集可能

石巻圏域のまちづくり団体の紹介をコーディネートして ほしい



行政が広範囲の団体を知っている

参考文献

- ・田中輝美(2025). 『関係人口の時代』. 中公新書, [218]
- ・田中輝美(2019). 『関係人口をつくる』. 木楽車, [255]
- ・田中輝美(2021). 『関係人口の社会学』. 大阪大学出版会, [385]
- ・交流人口から関係人口への変容可能性の検討
- ・一観光経験による関与意識醸成と地域への継続的な関わり意向と の関係一

田原洋樹、敷田麻実

https://www.jstage.jst.go.jp/article/jitr/34/2/34_49/_pdf/-char/ja

・東日本大震災関連ページ

https://www.saigaivc.com/earthquake/311/

参考データ集

国土交通

https://share.google/s8hLs7dpfLBrzAjqG